

## 【ルネ・ジェニス氏&夏山美加恵氏 リュートと歌のマスタークラス（東京） 講師プロフィール】

### ルネ・ジェニスーソルジャー（リュート）



ルネ・ジェニスーソルジャーは、アムステルダムのスウェーリング音楽院でアンソニー・ペイルズにリュートを師事。1988年にディプロマを取得。

在学中にしてスペインの初期音楽に魅了され、ビウエラや歴史的なギターを弾き始めた。ポール・ファン・ネーヴェル、マリウス・ファン・アルテナ、クロフォード・ヤング、ポール・オデット、ファド・ベニスらのコースやマスタークラスを受講。アンサンブルやソリストとして、オランダ国内外はもとより、スペイン、ドイツ、ポーランドなど多くの国際古楽音楽祭に招かれ演奏。オランダに置いてアムステルダム音楽院にてリュートコース非常勤講師も務めた。言語学者であるとともに中世とルネサンス音楽への造詣が深い。

### 夏山美加恵（歌）



名古屋市立菊里高校音楽科、第6回山梨古楽コンクール第3位入賞。ブラバンツ音楽院にて古楽声楽アンサンブルを専攻。オランダ国内外の多くの古楽アンサンブルと共に演じ、ユトレヒト、ブルージュ、ベルリン等の古楽祭において、中世、ルネサンス、バロック音楽のプログラムでソリストとしてまたはアンサンブル歌手として多くの演奏会に参加。現在もソロやアンサンブル歌手として中世からバロック時代の古楽作品、さらに現代音楽にいたるまで幅広いレパートリーで演奏活動を行う傍ら、古楽声楽のソロ、アンサンブルの指導にも積極的に取り組んでいる。ムジカ・パラフォニスタ主宰、ラス・ウエルガスオーカルでは定期的な指導を行っている。